

令和2年度地域ケア会議の手法とファシリテーター養成講座
共生型包括支援のためのケアマネジメントと事例検討講座
～野中式事例検討を学ぶ～

開 催 要 項

1. 目 的
「地域共生社会」の実現が国の福祉政策の基軸となり、誰もがその人らしく地域社会で生活できる仕組みが求められてきています。
その軸となる重層的支援体制（「属性や世代を問わない相談を受け止める体制」、「地域住民、多機関の協働を調整する体制」、「積極的な訪問を行う体制」等）を地域に根付かせることが必要と言えます。
本講座では、事例検討を通し、高齢、障害、生活困窮といった制度からのアセスメントではなく、新たな福祉政策・地域福祉の視点から、多様な課題のある人や世帯を丸ごとアセスメントすることから見えてくるケアマネジメントの手法（野中式ケア会議）を学ぶことを目的に開催します。
2. 主 催 社会福祉法人富山県社会福祉協議会
3. 共 催 社会福祉法人高岡市社会福祉協議会
社会福祉法人上市町社会福祉協議会
4. 日時・会場
○上市会場 令和3年1月15日（金）10：00～16：30
上市町保健福祉総合センター2階研修室
（上市町湯上野8）
○高岡会場 令和3年2月22日（月）10：00～16：30
高岡市ふれあい福祉センター
（高岡市博労本町4-1）
5. 定員、受講対象
定 員：30名（各会場）
受講対象：市町村社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員
身体・知的・精神・医療関係相談員等、研究者
※職種、資格、所属等は問いません。
6. 参加費 1,000円（資料代）
当日、会場で徴収いたします。

7. 日程・プログラム

時 間	内 容
9:30～	受付
10:00～10:05	開会・趣旨説明
10:05～16:30 途中昼食休憩含	講義「野中式事例検討の特徴と意義、構造を学ぶ」(仮題) 事例検討(2事例) (1)第1事例は、講師によるファシリテートで検討を行います。 (2)第2事例は、受講者によるファシリテートで検討し、講師が アドバイスをしながら進行します。
16:30	閉会

8. 講師

愛知県半田市社会福祉協議会 次長 前山 憲一 氏
(NPO 法人 野中ケアマネジメント研究会事務局)

〈野中式事例検討とは…〉

精神科医であり、日本福祉大学研究フェロー、日本精神障害者リハビリテーション学会長等を歴任された野中猛先生が生み出した事例検討の方法です。徹底した当事者理解・ストレングスモデル・多職種連携等を重視しており、全国各地の研修やケア会議等で活用されています。

9. 事例提供者、ファシリテーター、板書者の希望者の募集について

○事例提供者

日頃の業務の中で、これから関わる事例や関わっているが停滞している事例などアドバイスを受けたい事例をお持ちの方

○ファシリテーター (経験者)

日頃、野中式事例検討会でファシリテーターを経験している方で、アドバイスを受けたい方

○板書 (経験者)

日頃、野中式事例検討会で経験している方で、板書の仕方についてアドバイスを受けたい方

※事例提供者、ファシリテーター、板書者については参加費を免除いたします。

10. 参加経費

昼食、飲物等は各自でご準備下さい。

会場の駐車場には限りがありますので、他の駐車場をご利用の場合は各自でご負担下さい。

11. 申し込み・お問い合わせ先

○別添「参加申込書」(FAX送信可。添書は不要)により、下記の締切り日までにお願いします。

上市会場：令和3年1月4日(月)

高岡会場：令和3年2月5日(金)

○地域福祉・ボランティア振興課 担当/古野

TEL(076)432-2960 FAX(076)432-6124

